

□大学院特別講演(頭頸部心身医学分野)

歯科臨床に役立つ精神科概論（その４）

—すりかえる脳—

川添記念病院

本村春彦（精神科医）

人間というものは、自分の精神状態を保つために、自分の不安感をできるだけ下げするために、いろんなものを、「すりかえ」ている。いわゆる防衛機制の一部もこれに含まれるものがある。拡張すると、不安感を減らすこと→満足感を得ることに「すりかえ」て現代社会のトピックの一つである嗜癖、依存症にもなるのではないか？あるいはもっと拡張すると、妄想も「すりかえ」の一種といえなくもないのでは？といった論考も可能であるこんなに簡単にありとあらゆるところを「すりかえ」る脳って何？という余韻が残せたら幸いである。

日時：平成21年2月27日（金）午後7時より

会場：歯学部事務棟4階 歯学部演習室



「すりかえ」をキーワードに正常心理から妄想まで、様々な事例の解釈が可能であることを講義して頂きました。本シリーズも回を重ねるごとに内容が冴えわたってきました。